

佐井寺留守家庭児童育成室運営業務委託事業者評価シート（令和6年度）

Ⅰ 育成室の概要

（１）児童数・教室数（令和7年3月1日時点）

児童数 124 人（うち配慮を要する児童 4 人）						教室数
内訳	1 年	2 年	3 年	4 年	5・6 年	3 教室
	33 人	37 人	28 人	26 人	0 人	

（２）受託事業者

株式会社セリオ（契約期間：令和3年4月～令和8年3月）

他に受託している育成室（山手育成室、東佐井寺育成室、豊二育成室）

Ⅱ 運営状況に対する評価

	評価項目・視点	評価点 (0～3)
1	児童との関わりについて ・指導員と児童との関係づくり、信頼関係構築など	3
2	保育内容について ・集団遊び等による自主性や社会性を培う取組など	3
3	運営体制について ・指導員の配置、知識・経験など	3
4	育成室環境について ・生活空間の確保、衛生環境など	3
5	おやつ提供について ・栄養バランスの配慮やアレルギー対応など	3
6	学習活動について ・宿題等の取組のためのスペース確保など	2
7	保護者・学校との連携について ・保護者や教職員との情報交換など	3
8	配慮を要する児童（障がいをもつ児童）の保育について ・児童の発達段階に応じた適切な人員配置など	2

Ⅲ 総合評価（所見）

- ①全体として、仕様書の内容を高い水準で履行し、事業目的を踏まえた保育や運営が良好に行われており、児童の健全育成に大きく貢献している。
- ②保護者アンケートでは、ほぼ全ての項目で肯定的な回答が90%を超えている。特に「育成室を安心して利用することができている」の設問では、全ての回答が「そう思う・少しそう思う」となっている。
- ③小さな怪我でも必ず保護者へ連絡し、トラブルや気になることがあった際も、お迎え時や電話等で、その日のうちに保護者に連絡をとるなど、より細かな保護者連携を行っている。そのほか、ミニ運動会として保護者参加型行事の実施も含めて、保護者との連携や関係構築が十分に図られている様子が伺える。